

交通安全・防犯サポート事業所が増えました!

令和4年12月に以下の事業所に交通安全・防犯サポート事業所にご登録いただき、交通安全サポート事業所は132事業所、防犯サポート事業所は111事業所になりました。(令和4年12月末現在)

交通・防犯 一般社団法人ディアパークゴルフクラブ様

改定した自転車安全利用五則を守りましょう!

- 自転車安全利用五則 (令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)
 - 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
 - 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
 - 3 夜間はライトを点灯
 - 4 飲酒運転は禁止
 - 5 ヘルメットを着用

自転車を利用している皆さまへ



改定した自転車安全利用五則を守りましょう!

自転車安全利用五則 (令和4年11月1日中央交通安全対策会議交通対策本部決定)

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



内閣府

※ 自転車安全利用五則チラシ (内閣府作成)

改定した自転車安全利用五則を守りましょう!

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先**

「車の仲間」である自転車は、歩道と車道の区別がある道路では車道通行が原則です。車道を通行する場合は、左側に寄って通行しなければなりません。



「普通自転車歩道通行可」の標識・標示がある場合、普通自転車は歩道を通行できます。

歩道を通行できる場合は、車道寄りの部分をすぐに停止できる速度で通行します。歩行者の通行を妨げる時は一時停止しなければなりません。


- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認**

信号機のある交差点では、信号に従って安全を確認し通行しましょう。



道路標識等により、一時停止すべきとされている場所では、必ず一時停止し、安全を確認しましょう。


- 3 夜間はライトを点灯**

夜間は必ずライトを点灯しましょう。


- 4 飲酒運転は禁止**

自転車も飲酒運転は禁止です。


- 5 ヘルメットを着用**

自転車を利用するすべての人は、自転車事故による被害を軽減するために、乗車用ヘルメットを着用しましょう。幼児・児童を保護する責任のある人は、幼児・児童を自転車に乗せるときは、乗車用ヘルメットを着用させるようにしましょう。



ヘルメットはあなたの命を守ります!

ヘルメット非着用で自転車事故により亡くなった人の約6割は頭部を損傷しています(平成29年~令和3年合計)。また、ヘルメット非着用時の致死率は、着用時と比べて約2.2倍も高くなっています。自転車事故による被害を軽減するためには、頭部を守る事が大変重要です。

ヘルメット非着用	ヘルメット着用
約2.2倍	0.59%
0.26%	0.26%

※致死率は死者のうち死者の占める割合をいう。